

ホッパチーム出東

出東小学校 令和5年度学校だより NO.10 9月13日号 文責:秦 康人

夢と希望にあふれる学校

○進んで学び子

○やさしい子

○元気な子



学期初めは残暑が厳しく、熱中症も心配されましたが、一雨ごとにだんだんと涼しくなり、朝晩はエアコンなしでも過ごせるようになってきました。2学期がスタートして2週間がたちましたが、子ども達は毎日元気に登校しています。1学期の学校だよりでお伝えした「あいさつ」の課題については、始業式で生徒指導部から全校児童へスライドや劇を使って指導をした効果が出始めています。登下校時のあいさつも1学期よりも声が大きくなったり、子どもの方から先にあいさつをしたり、相手の顔を見て明るい表情であいさつをする子どもがだんだんと増えてきました。



あいさつのポイント

- ・声の大きさ
- ・目線
- ・おさきにあいさつ
- ・えがおで など

あいさつの最大ポイント

あいてに きもちが
つたわっているか



めざせ あいさつマスター！

マスター	目標
5級	地域の人、友だちや先生に、大きな声で、先手あいさつができる。
4級	地域の人、友だちや先生にあいさつされると、大きな声であいさつができる。
3級	地域の人、友だちや先生にあいさつされると、同じくらいの声であいさつができる。
2級	地域の人、友だちや先生にあいさつされると、小さな声であいさつができる。
1級	地域の人、友だちや先生にあいさつされると、顔を見ることが出来る。
0級	地域の人、友だちや先生にあいさつされても、知らないふりをする。

生徒指導部は、次のようなポイントを子どもに伝えて、相手に気持ちが伝わるあいさつができるように指導をしました。

○声の大きさ、視線、先手、笑顔 ⇒合言葉は「さきにしよう めを見てしよう わらってしよう いつでもしよう どこでもしよう」頭文字をとって「さめわいど」です。

○教職員も率先して、自分から、気持ちの良い声・雰囲気であいさつをします。

○委員会の呼びかけ「赤青黄札」に加え、「あいさつマスターセルフチェック」を掲示します。

まだまだ一時的なものかもしれませんが、継続して声をかけていきたいと思えます。先日は、青少年育成協議会の副会長さんから「毎週水曜日は、防災無線を使って地域へもあいさつの呼びかけをしたい」という言葉をいただきました。地域と学校が同じ方向を向いて、子ども達の健全な育成に関わっていくことは大切なことです。「明るく元気な出東の子ども」をみんなで大切に育てていきましょう。

進んで学び子 連合音楽会に向けて練習を始めました

今年度の連合音楽会は、令和5年10月12日（木）に開催されます。会場は平田文化館プラタナスホールで、出東小学校は午後の部（13:30～15:45）で、5番目の出演になります。例年通り、4・5年生が参加しますが、8月29日（火）から練習を始めています。

演奏曲目は、2部合唱「受けて立つ！！」と器楽合奏「ミックスナッツ」です。良い発表ができるように、音楽の時間や放課後を使って、しっかり練習していきます。



元気な子

令和5年度斐川町相撲大会

9月8日（金）には4年ぶりに「斐川町相撲大会」が開催されました。会場の岩野薬師相撲場は、改修工事が行われ、今年の5月31日に竣工式をしています。新しくなった相撲場で斐川町内の小学生が力と技を競いました。

本校からは6年生男子全員と4・5年生男子の希望者が選手として出場しました（合計32名）。まだ暑さが残る2学期始めから放課後の練習を始め、本番に臨みました。



競技は各学年団体戦、学校対抗戦、個人戦、横綱決定戦です。みんなが精一杯の力を出して頑張りました。体が大きい他校の選手に臆せず向かっていったり、上手に相手のまわしをとって投げたりする姿に、前向きに物事に取り組んだり、最後まであきらめずにがんばる気持ちなどが表れていることを感じました。さらに、テントからは友達を応援する大きな声が聞こえてきて、「チーム出東」としてのまとまりの良さが伝わってきました。

また、大会に先立って、9月6日（水）には、5年生を中心に壮行式をしました。全校がしっかり声を出して応援ができていて、選手達も勇気をもらえたと思います。



★成績★

- 優勝
小学5年生以下団体戦
- 3位
小学6年生団体

【寄贈のお礼】

斐川ライオンズクラブ様より、町内の特別支援学級へ助成金をいただきました。本校は17,000円をいただきました。これをもとに備品購入にあてたいと思います。この場を借りてお礼申し上げます。